

令和7年度

3学年 社会科 年間指導計画・評価計画

担当 [永澤 樹]

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。	・知識に結びつく用語等をわかりやすく提示し、覚える内容を基礎・基本となる最小限の内容に抑える。 ・社会科の3技能「情報を収集する、情報を読み取る、情報をまとめる」を単元や各授業で効果的に定着や活用場面を設定する。	・単元を見通した問いを追究させる学習過程を設定し、学んだことを整理し、関連づけ、まとめる等のアウトプットする学習場面をつくる。 ・各授業の振り返りをタブレット等を用いて実施し、1時間の授業で学んだ内容をまとめる等のアウトプットする学習場面を設定する。	・単元を見通した問いを設定し、単元を通じた課題を追究させる。 ・単元を見通した問いに対する各自の予想である「見通し」を設定させ、本時での学びが課題追究となる学習場面を設定する。 ・生徒の疑問や知りたいことをできる限り授業に反映して、授業を構築する。	・クラスルームやワークシートの取り組み状況を利用し ・生徒の学習状況を把握し、助言や指導を実施するなど、学習改善につながる評価をできる限りこまめに行う。 ・学習状況の達成度ごとに、より学習を深めるようにフィードバックを行い、個別最適化した学習が成立するように支援する。

◎単元（1～数十時間の学習内容のまとめ）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

月	単元・教材	ICTとの関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	第1章 第1章第1節 現代社会の特色と私たち 第1章第2節 私たちの生活と文化 第3節現代社会の見方や考え方 教材 教科書、資料集等	タブレット	8	単元を見通した問い(仮)『ルールづくり:持続可能な社会の実現に向けて、私たちは何ができるのか。』		
				○現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ○現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ○現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。	○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係を視野に主体的に社会に関わろうとしてに与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、さまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	○私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に主体的に社会に関わろうとしている。 ○現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。

5	第2章第1節 人権と日本国憲法 教材 教科書、資料集等	タブレット	6	単元を見通した問い(仮)『なぜ、憲法は大切な存在とされているのだろうか。』 ○人権思想史など歴史的分野の学習を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて、諸資料をもとにして調べまとめ、理解している。 ○日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について、諸資料をもとにして調べまとめ、理解している。 ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、日本国憲法が大切にされてきた理由について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○日本国憲法が大切にされてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。
6	第2章第2節 人権と共生社会 教材 教科書、資料集等	タブレット	6	単元を見通した問い(仮)『日本国憲法において、人権が保障されていることが重要視されているのはなぜだろうか。』 ○人間の尊重についての考え方を、諸資料をもとに調べまとめ、基本的人権を中心に深め、方の意義を理解している。 ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、日本国憲法において人権保障が大切にされている理由について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○人権保障が大切にされている理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。
7	第2章第3節 これからの人権保障 教材 教科書、資料集等	タブレット	3	単元を見通した問い(仮)『新しい人権が認められてきたのはなぜでしょうか。』 ○社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを、諸資料をもとに調べまとめ、理解している。 ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。
9	第3章第1節 現代の民主政治 教材 教科書、資料集等	タブレット	6	単元を見通した問い(仮)『なぜ、政治に参加することが必要なのだろうか。』 ○議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について、諸資料をもとに調べまとめ、理解している。 ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ○民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。
10 11	第2節 国の政治の仕組み 教材 教科書、資料集等	タブレット	9	単元を見通した問い(仮)『日本はどのように三権分立と議院内閣制を両立させているのだろうか。』 ○国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割について、諸資料をもとに調べまとめ、理解している。 ○国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて諸資料をもとに調べまとめ、理解している。 ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ○民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。
12	第5章1節 国際社会の仕組み 教材	タブレット	5	単元を見通した問い(仮)『国際社会では、なぜさまざまな仕組みが生まれたのでしょうか。』 ○国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解 ○対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着 ○世界平和と人類の福祉の増大について、現代

	教科書、資料集等			解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。 ○領土、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。	目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。		
2	第5章2節 さまざまな国際問題 教材 教科書、資料集等	タブレット	5	単元を見通した問い（仮）『国際社会のさまざまな問題を解決するために、なぜ各国の協力が必要なのでしょうか。』 ○地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。			○対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	○世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○単元を見通した問いに対する見通しをもち、その振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。
2 3	終章 より良い社会を目指して	タブレット	3	単元を見通した問い（仮）『よりよい社会の形成のために、私が、日本が、世界が解決すべき課題への取り組みを提案しよう。』 ○社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考え方説明、論述している。			○私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	
評価材および評価方法				【学習改善につながる評価】授業観察および机間指導、ワークシートの記述へのコメント 【記録に残す評価】ワークシート、定期考査の達成状況	【学習改善につながる評価】授業観察および机間指導、ワークシートの記述へのコメント 【記録に残す評価】ワークシート、定期考査の達成状況	【学習改善につながる評価】授業観察、ワークシートの記述へのコメント 【記録に残す評価】ワークシートの達成状況		